

潮田地域ケアプラザ便り

うしおダック

令和2年7月1日発行
(福)横浜市社会福祉協議会
横浜市潮田地域ケアプラザ
【電話】045-507-2929
【FAX】045-507-2930
【ホームページ】

www.yokohamashakyo.jp/ushioda/index.html

4月より職員体制がかわりました。本年度もよろしくお願いいたします。

新任所長挨拶



4月1日に所長に着任しました、ささはらか すみ笹原一美と申します。
よろしく申し上げます。

現在世界を揺るがす稀有な状況で、健康管理の重要性を痛感しています。幸いにも潮田地域ケアプラザの日々の相談には、大きな健康被害は聞かれていません。これもひとえに、地域の皆様の日頃からの近隣の見守りの力ではないかと思っています。今後は現状に適応しつつ、皆様と共に潮田地区の回復に努めてまいります。

この状況からの回復は長期戦になるかもしれません。皆様どうぞ、お疲れの出ませんように、ご自愛ください。



社会福祉士 みそい ちえ 溝井 知恵

新任職員紹介

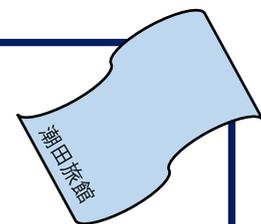
よろしく
申し上げます。



通所介護 生活相談員 よしおか あつし 吉岡 敦

古布大募集!

コロナウイルス感染防止対策のため、現在貸館のご利用後は職員が消毒を行っております。ご自宅に新品、もしくは使用して洗濯済みのご不要の布・タオルなどがございましたら、ケアプラザへお持ちいただくと幸いです。



潮田地域ケアプラザ



7月号 もくじ

- 1面・・・新任所長挨拶・職員紹介
- 2面・・・新型コロナウイルス関連
- 3面・・・詐欺被害について
- 4面・・・熱中症について



ケアプラザ開館時間等の変更について

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、横浜市の通知によりケアプラザの**開館時間が変更**となっています。詳細については下記を参照ください。感染拡大防止対策を徹底した上で貸館は再開しておりますが、部屋の定員・利用時間等に変更がございます。また貸館ご利用の皆様には入館前に検温を実施しておりますので、ご協力の程よろしくお願いたします。

なお配食活動・歌声サロン・カレーランチなどの事業につきましては当面の間、中止とさせていただきます。大変ご不便をおかけしておりますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください。

開館時間（当面の間）

月曜～土曜 9時～18時（調理室は利用不可）

日曜・祝日 9時～17時



体温測定にご協力お願いいたします。

職員は手作りフェイスシールドで対応しています。

毎月第2月曜 13:00～ 介護者サロン in うしおだ
第3火曜 13:00～ 下町茶房（認知症カフェ）
飲食できませんが開催しております。



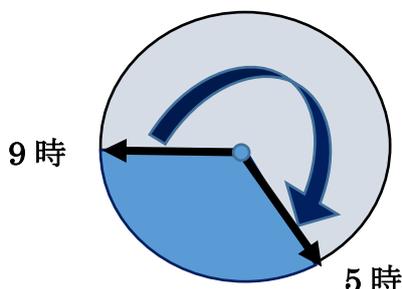
潮田地域ケアプラザ キャラクター
うしおダック&うしおダリア

介護保険申請等のご相談について

介護保険申請などのご相談は随時受け付けております。

ご相談の際はお手数ですが事前に電話にてご予約の上、必ず**マスク着用**でお越しくださいようお願いいたします。

相談時間は**9時から17時**となっております。（第4日曜日は休館日）



必ず
マスクを着けて
いらして下さい！



注意 詐欺（サギ）被害が増加しています！

厚生労働省や、市職員などを装った新型コロナウイルスに便乗した詐欺が増加しています。不審な電話やメール、訪問者にはご注意ください。

◎厚生労働省を装って…

- ・50万円の助成金を口座に振り込むので番号を教えてください。
- ・費用を肩代わりするのでPCR検査を受けるように。

◎市職員・保健所職員を装って…

- ・PCR検査のキットを送るので家族構成と必要数を教えてください。
- ・10万円給付金について ⇒ 申請の代行をします。
職員が書類を持って訪問します。
口座番号をメールで返信してほしい。

◎団体職員・政府の関係機関を装って…

- ・給付金の申請代行をするため、氏名・住所や金融機関の口座番号を教えてください。

◎その他

- ・下水道にコロナウイルスがついているので洗浄します。
- ・メールにてマスク・消毒液が購入できるサイトがある。
→ クレジットカードの情報を入力

普段かかってこない電話やメールがあれば…
まずは自分の身近な方（家族や近所の方）に
話してみてください。
ケアプラザにもお気軽に電話してくださいね。

こちらでも相談できます。

消費者ホットライン **188**（局番なしの3桁）
新型コロナウイルス給付金関連消費者ホットライン **0120-213-188**



熱中症予防について



熱中症が多発する時期がやってまいりました。

今年はコロナウイルス感染防止のため、夏でもマスクを着用しなければならず、熱中症のリスクが高まっています。マスクを着用することで体内の熱がこもりやすくなったり、マスク内の湿度が上がって、のどの渇きを感じづらくなり、水分補給が不十分になるので要注意です。

新しい生活様式における熱中症予防行動のポイント

- ・屋外で人との距離が2メートル以上確保できる場合はマスクをはずしましょう。
- ・マスクを着用している場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくても水分補給をこころがけましょう。
- ・冷房時でも換気扇や窓開放による換気を確保しましょう。
この場合、室内温度が高くなるのでエアコンの温度設定をこまめに調整しましょう。
- ・日頃の体温測定、健康チェックは熱中症予防に有効です。
- ・3密（密集・密接・密閉）を避けつつも、熱中症になりやすい高齢者・子ども・障害者への目配り、声かけをするようにしましょう。

こんな症状が出たら病院へ！

- ・めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- ・頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う

重症になると…

- ・返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い

自力で水が飲めない、意識がない場合はすぐに救急車を呼びましょう！



～休館日のお知らせ～
横浜市潮田地域ケアプラザの
休館日は毎月**第4日曜日**です。

＜お問合わせ＞
横浜市潮田地域ケアプラザまで
電話 045-507-2929
FAX 045-507-2930

